

平成26年度 周南市人権講演会

東日本大震災被災者体験講演会

# 記憶

3月11日

13人のストーリー

～自分たちが今何を伝えたいか～

**日時** 平成26年**11月5日(水)**  
14:20～15:30(開場14:00～)

**場所** 太華中学校 体育館

**内容**

- 開会行事(14:20～14:25)  
・開会挨拶、講師紹介

- 講演(14:25～15:25)  
講師: **HAND DOWN 東北**

代表 **菅原 彩加さん**

**佐久間 楓さん**

- 閉会行事(15:25～15:30)

※人権啓発作品発表(会場内展示14:00～)

- ・久米、櫛浜、鼓南地区の児童・生徒による  
人権啓発作品を展示しております。  
(作文、標語、ポスター他)

**その他**

- 当日13:10から14:00までは、太華中学校での授業参観が実施されます。
- 駐車場は、太華中学校グラウンドに用意しております。
- 当日は要約筆記・手話通訳があります。
- 冊子「記憶」の貸し出しをしておりますので、興味のあるかたは是非最寄りの公民館までお問い合わせください。

## HAND DOWN東北とは

2013年5月～菅原彩加さんを中心に、東北出身の学生と共に活動。《被災地の学生が東日本大震災の体験をひとつに～「HAND DOWN 東北」冊子プロジェクト》に取り組み、震災の恐怖を改めて知るきっかけ作りや、自主防災についての意識を高めるよう全国に向けて呼びかけている。



菅原 彩加さん  
Sayaka Sugawara  
18歳  
(Leysin American School)

宮城県石巻市出身。津波によって母、祖母、曾祖母を失う。震災後1年間は仙台市で一人暮らしをしながら生活をしていた。2012年4月から2年間はスイスにあるインターナショナルスクールへ留学。国内外で震災について発信する活動を行っている。



佐久間 楓さん  
Kaede Sakuma  
20歳  
(東北芸術工科大学)

宮城県石巻市出身。津波によって最愛の母を亡くす。現在は防災関連の活動に積極的に取り組むと共に、東日本大震災での人々の体験を「書くことで後世に伝える」ことを目標とし、大学では文芸について学んでいる。

**入場無料!**

《主催》 太華ブロック人権教育推進協議会  
周南市立太華中学校  
周南市・周南市教育委員会

＜問い合わせ＞ 久米公民館 TEL:0834-29-0451(事務局)  
櫛浜公民館 TEL:0834-25-0525  
大島公民館 TEL:0834-84-0310

HAND DOWN 東北

